新型コロナ きょう新分科会

政府 検査態勢の拡充議論へ

西村康稔経済再生担当相は5日の記者会見で、政府が専門家会議を廃止して新設する新型コロナウイルス感染症対策分科会の初会合を6日開くと明らかにした。感染対策と経済活動を両立させるため、検査態勢をどのように拡大させるかといったテーマについて話し合う。

西村氏は当面の主な論点として、感染状況の分析、経済活動の拡大方針、PCR検査を含めた検査態勢の拡充、感染者のデータ分析の4点を挙げた。議論は政府方針を決める際の土台となる。

検査については、ホストクラブなど接待を伴う飲食業のほか、企業の海外出張やプロスポーツ開催、映画の撮影といったさまざまな場面で需要が増えていくと指摘。活動継続のため「定期的な検査実施もあり得る」と述べ、行政の費用負担の在り方についても分科会で議論してもらうとした。

また東京都での感染者増加を受け、会見に先立ち埼玉、千葉、神奈川の3県知事とテレビ会議を開催。都内の感染者の多くは、接待を伴う飲食業との関係が指摘されており、3県でもこうした業態への対策を強化することで一致した。

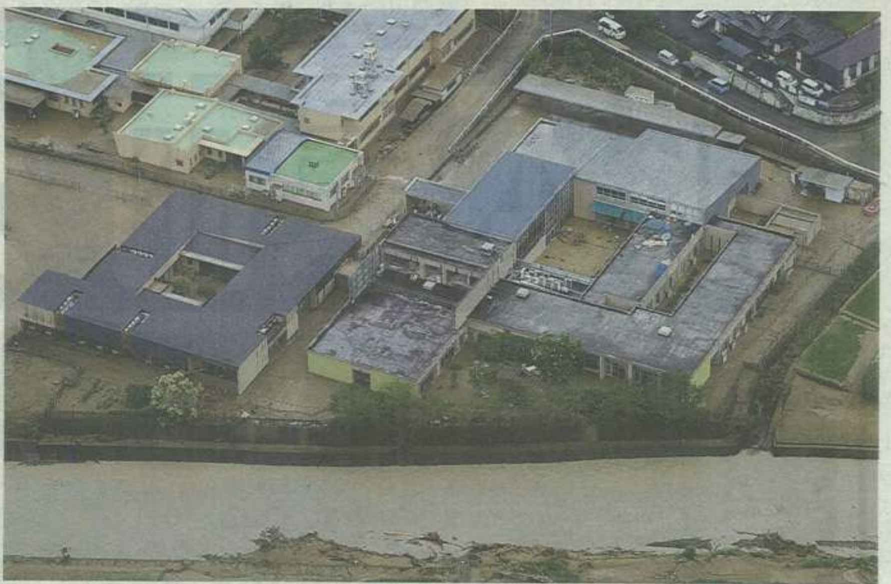
熊本豪雨 特養の14人心肺停止

施設の高齢者 また悲劇

自力避難困難 模索続く

7/6 信毎

豪雨などの自然災害では、特別養護老人ホーム（特養）など高齢者施設の入居者がこれまでも犠牲になってきた。熊本県南部を襲った豪雨でも、同県球磨村の「千寿園」で14人が心肺停止状態に。甚大な風水害が各地で相次ぐ中、どう対処すればいいのか。自力避難が困難な高齢者を支える現場で模索が続く。【1面参照】



豪雨で球磨川が氾濫し、浸水した特別養護老人ホーム「千寿園」＝5日午前、熊本県球磨村（共同通信社ヘリから）

救助に参加した地元住民によると、職員らが入居者らを2階に避難させたのは4日午前4時すぎ。当直の職員数人に、15人ほどの地元有志が加わった。施設内にエレベーターはなく、自力歩行できない高齢者たちを4～5人で抱えて階段を上った。そのため避難に時間がかかったとみられる。

日本の三大急流・球磨川の支流のほど近くにある千寿園は水害の危険と常に隣り合わせだ。国土交通省によると、千寿園は年2回の避難訓練を実施。避難計画も策定していたというが、「川が近いのにエレベーターがないのはなぜなのか。結果として水害に最も弱い建物になっている」。ある特養関係者は疑問を投げ掛ける。

集中豪雨や台風の被害が増える中、高齢者施設の入居者が巻き込まれるケースは相次ぐ。2016年の台風では岩手県岩泉町の高齢者グループホームに氾濫した川の水が浸入し、入居者9人全員が犠牲に。一方、19年の台風で浸水した埼玉県川越市の特養「川越キングス・ガーデン」では、避難計画に基づいた早期避難が功を奏し、入居者全員が無事だった。

未曽有の水害を想定し、対策強化に乗り出した施設もある。広島県福山市の特養「五本松の家」は、18年の西日本豪雨をきっかけに、独自の避難計画を策定した。千寿園と同様、施設は河川に近接した場所に立つ。

避難計画では、豪雨の警戒レベルが低い段階でも、職員が多い昼間の時間に利用者を施設の2階もしくは3階に、エレベーターで避難させると規定。避難訓練を年に1回実施しているほか、同じ部署の職員同士で緊急時の伝達訓練を随時実施するようにした。

田原久美子施設長は「火災と違い、水害は実際に被害が及ぶまでに多少の時間がある。事前に対策を定めて早めに行動すれば、全員を助けられるはずだ」と話す。

国は17年、川の氾濫で浸水する恐れがある老人福祉施設などに対し、避難先や移動方法を計画にまとめ、訓練実施を義務付けた。だが、昨年3月末時点で計画を作成していたのは約36％にとどまる。

高齢者福祉に詳しい結城康博淑徳大教授（社会福祉学）は「高齢者の避難には時間がかかる。日頃から災害リスクをきちんと受け止めているかどうかで生死が分かれる。万が一に備えて常に危機感を持ち、先を読んで対応することが必要だ」と指摘する。

強い雨 長く降り続く

3～4日降水量 水俣500ミリ 球磨400ミリ

熊本県南部を襲った猛烈な雨は九州付近に停滞した梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み（暖湿流）、前線の活動が活発化したことが原因だ。一つの寿命が長くても約1時間の積乱雲が連続発生し、風に吹かれながら連なって局地的に豪雨をもたらす「線状降水帯」が形成された。

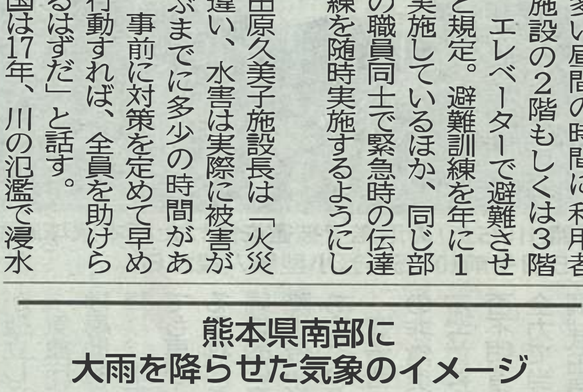
気象庁によると、熊本県では3～4日、局地的に猛烈な雨が降った。この期間の降水量は水俣市で500ミリ、湯前町や天草市、球磨村などで400ミリを超えた。1時間、3時間、6時間、12時間、24時間の各降水量が観測史上で最多になった観測点も多く、強い雨が長く降ったことを物語る。

この時期は暖かい空気（太平洋高気圧）と冷たい空気（オホーツク海高気圧）が日本付近でぶつかり合い、これらの境界線が梅雨前線だ。

水文気象学が専門の京都大防災研究所の中北英一教授によると、九州を横断する前線に南西の海上から暖かく水蒸気量の多い空気が流れ込んだ。

気流に乗って上空に向かう中で水蒸気は水に変わり、熱を放出。これがさらに上昇気流を生み、積乱雲を発達させ、線状降水帯を形成した。熊本県南部は西に東シナ海が開

熊本県南部に大雨を降らせた気象のイメージ



※地形は地理院地図を加工して作製

けさの一句

白日傘振り向けばみな遠き景　藺草慶子

振り向くという言葉には動作と同時に過去へ思いを馳（は）せることにも使われる。掲句もまた過去を思い出している視線が感じられる。年を重ねるとつい先日の出来事と思っていたものが十年単位の過去であることに愕然（がくぜん）とすることが多くなる。掲句の「みな」にはさみしさと嘆きが込められるが、「白日傘」の清らかさに救われる。通り過ぎた時間を深く慈しみ、ゆっくりと前に向き直すのだ。「秀」同人。土肥あき子（俳人）

2020.7.6

20－25）

62 無新 会社役員（元）戸上中PTA会長◇早大卒◇新山

64 無新 会社役員・商店街理事長◇長野高専卒◇小島

36 無現❷ 福祉施設長・消防議長◇関西美容専卒◇雨宮

64 公現❶ 無職・議会広報委員長◇坂城高卒◇磯部

71 無現❸ 無職・市議会副議長◇駒大卒◇稲荷山

67 無現❷ 無職・総務文教委副委員長◇法大卒◇寂蒔

64 無新 自営業（元）屋代6区長◇日本工学院専卒◇屋代

千曲市議選告示 25人立候補

期満了に伴う千曲市議選は5日、告示された。今回から定数が2減の20となるのに対して25人が立候補し、選挙戦に入った。投開票は12日。【関連記事16面に】

立候補者の内訳は現職15人、新人10人。党派別は共産党3人、公明党2人、日本維新の会1人で、他は無所属。女性は4人。

4日現在の有権者数は5万1031人（男2万4741人、女2万6290人）。このうち18歳は644人、19歳は601人。

下條村長選

あす告示

任期満了に伴う下伊那郡下條村長選は7日、告示される。現職で1期目の金田憲治氏(73)＝無所属、陽皐＝が立候補を予定。他に表立った動きはなく、無投票となる公算が大き

金田氏は、IT分野など村内で起業をしやすくするための支援制度を創設し、人口減少対策につなげると主張。「そばなどを活用した地域ブランドの推進にも力を入れる」としている。

6月23日現在の有権者数は3081人（男1500人、女1581人）。このうち18

出張！バイク買取り！

こんなバイク買取れる？　おしえて！カイトリチュー！

オートバイ！　大型からポケットバイクまで、メーカー問わず受付け！

スクーター！　近距離移動、街乗りの定番！スクーターもカイトリチュー。

自転車！　シティサイクルや競技用、電動アシストなども！